

H24 ②「公園緑地等のリニューアル方策」における調査研究

調査項目 「公園緑地等のリニューアル方策」における調査研究

調査年次 平成 24 年度

目的

公園施設のリニューアルを行ううえで活用されている制度として、都市公園施設の適切な維持管理を行い耐用年数の過ぎた都市公園施設について改築等を推進するため長寿命化計画が実施されている。また、バリアフリー法の施行により、都市公園においてもバリアフリー化が進められている。

これらの制度を運用して都市公園のリニューアルを行った場合、事業効果としては確実に成果をあげているものの、大幅なリニューアルが必要な場合には十分な効果が発揮しにくい状況となっている。

また、近年さらなる環境への配慮が求められる中、公園施設においても低炭素型或いは省電力型といった時代に適応した施設への改修が一層求められると考えられる。

これらの課題に対応するために、既存の公園の全面的なリニューアルも含めた適正なあり方や既存制度の改善点、支援策等を検討し、より実効性の高いリニューアル方策の検討を行う。

概要

大都市における都市公園施設のリニューアルに対する取り組み状況について、大都市へのアンケート調査により把握し、参考となる取り組みについて事例としてとりまとめるとともに、効率的リニューアル方策の立案に向け新たに検討すべき要素・条件を整理した。

結果

■ 「公園緑地等のリニューアル方策」に関するアンケート調査

大都市へのアンケート調査により、各都市の公園緑地等のリニューアルに関する取り組み状況を把握した。

■ 公園リニューアルに関する事例調査

参考となる事例として「福岡市公園総点検・再整備計画」、「足立区公園整備基本計画」、「武蔵野市公園・緑地リニューアル計画」、「札幌市公園施設長寿命化計画策定方針」についてヒアリングを行いとりまとめた。

■ 調査結果・事例及びヒアリングから抽出される課題と効率的リニューアル方策の立案に向け新たに検討すべき要素・条件

アンケート調査の結果から、リニューアル方策の立案に向け新たに検討すべき要素・条件を、「ストック抑制」、「公園の基本性能の盛り込み」、「公園財政比率の重点項目の移行」とした。

事例及びヒアリングの結果から、リニューアル方策の立案に向け新たに検討すべき要素・条件を、「公園台帳などの整備」、「サービス水準の見直し」、「ストック抑制」、「公園の基本性能の盛り込み」、「予算の削減効果の概算検討」とした。

■ まとめ

効率的リニューアル方策の立案に向けた検討のフローをとりまとめ、「都市公園再編整備プログラム」の検討を提案した。

公園施設長寿命化計画策定と都市公園再編整備プログラムの策定が一体となって検討されることを推奨し、「公園施設長寿命化計画を有効に活用した効率的なリニューアル方策のための取り組みのフロー」を例示した。

調査結果の反映等

キーワード リニューアル、長寿命化計画、バリアフリー、低炭素都市、アンケート

事例公園等

| | |
|------|-----------------|
| 足立区 | あだち公園☆いきいきプラン |
| 武蔵野市 | 公園・緑地リニューアル計画 |
| 札幌市 | 公園施設長寿命化計画の策定方針 |